



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	31,989	△1.8	1,014	—	1,096	824.1	716	—
2020年12月期第3四半期	32,572	△18.9	47	△93.3	118	△84.7	39	△92.1

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 930 百万円 (—%) 2020年12月期第3四半期 △65 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	182.52	—
2020年12月期第3四半期	10.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	32,371	15,014	45.6
2020年12月期	27,085	14,079	51.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 14,776 百万円 2020年12月期 13,852 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	4.7	1,290	690.6	1,390	391.9	930	540.7	236.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	3,945,100株	2020年12月期	3,922,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	6,309株	2020年12月期	6,309株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	3,924,931株	2020年12月期3Q	3,915,691株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年より続く新型コロナウイルス感染症の影響から、個人消費や企業活動を中心に持ち直しの動きが続いていたものの、世界的な半導体不足や部品調達に支障が出ており、景気を押し下げる懸念が出ております。国際経済は、国・地域ごとに感染症抑制状況や経済対策にばらつきはありますが、感染症の再拡大が先行きの不透明感を高めており、更に中国では足元で不動産問題を抱え、景気下振れリスクに十分注意する状況となっております。

鉄鋼業界におきましては、コロナ禍からいち早く回復傾向が続いていた自動車において、半導体不足により一転して減産となり、また建設向け需要は設備投資マインドの低下により中小物件を中心に慎重な姿勢が続いております。一方、鉄鋼市況は中国発の資源価格高騰により、鉄鋼価格は過去に例をみないほど急騰し、高値水準が続いております。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売価格に重点を置き、きめ細かく営業活動に注力してまいりましたが、販売の主力である建設向け需要の低調が影響し、当第3四半期連結累計期間の売上高は、319億89百万円（前年同期比1.8%減）となりました。利益面につきましては、鉄鋼価格の上昇に伴う在庫品の販売スプレッド拡大が寄与し、営業利益10億14百万円（前年同期は47百万円）、経常利益10億96百万円（前年同期比824.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億16百万円（前年同期は39百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ52億85百万円増加し、323億71百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が27億78百万円、前渡金が21億45百万円、商品が6億91百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ43億49百万円増加し、173億56百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が16億61百万円、短期借入金が15億20百万円、前受金が8億35百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ9億35百万円増加し、150億14百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、2021年2月12日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「2021年12月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,342,213	577,133
受取手形及び売掛金	11,331,339	14,110,170
商品	3,428,839	4,119,900
前渡金	1,278,071	3,423,975
その他	418,860	611,470
貸倒引当金	△40,123	△57,422
流動資産合計	17,759,201	22,785,227
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,405,206	1,417,414
土地	5,148,631	5,134,684
その他（純額）	801,380	778,892
有形固定資産合計	7,355,218	7,330,991
無形固定資産	106,049	272,739
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,859	3,652
その他	1,863,680	1,978,586
貸倒引当金	△90	—
投資その他の資産合計	1,865,449	1,982,238
固定資産合計	9,326,717	9,585,969
資産合計	27,085,919	32,371,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,982,664	11,643,911
短期借入金	680,000	2,200,000
未払法人税等	79,982	301,755
賞与引当金	23,050	193,398
役員賞与引当金	18,000	28,878
前受金	256,753	1,092,724
その他	523,267	389,814
流動負債合計	11,563,717	15,850,482
固定負債		
繰延税金負債	861,964	934,482
役員退職慰労引当金	266,350	264,610
退職給付に係る負債	187,276	184,211
その他	127,555	122,581
固定負債合計	1,443,147	1,505,885
負債合計	13,006,865	17,356,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	767,562
資本剰余金	601,840	633,602
利益剰余金	12,031,566	12,689,217
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	13,343,094	14,064,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509,689	712,421
その他の包括利益累計額合計	509,689	712,421
非支配株主持分	226,270	238,136
純資産合計	14,079,054	15,014,828
負債純資産合計	27,085,919	32,371,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	32,572,714	31,989,251
売上原価	29,659,183	27,890,984
売上総利益	2,913,530	4,098,266
販売費及び一般管理費	2,866,514	3,084,243
営業利益	47,015	1,014,023
営業外収益		
受取利息	4,891	2,796
受取配当金	24,096	17,729
仕入割引	31,017	35,801
助成金収入	18,023	33,872
その他	18,883	18,070
営業外収益合計	96,913	108,269
営業外費用		
支払利息	5,607	2,976
売上割引	16,093	15,809
その他	3,561	6,920
営業外費用合計	25,262	25,707
経常利益	118,666	1,096,585
特別損失		
減損損失	—	6,396
投資有価証券評価損	41,131	—
特別損失合計	41,131	6,396
税金等調整前四半期純利益	77,534	1,090,188
法人税等	43,544	362,817
四半期純利益	33,989	727,371
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,491	10,984
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,481	716,386

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	33,989	727,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99,278	203,613
その他の包括利益合計	△99,278	203,613
四半期包括利益	△65,288	930,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△59,946	919,119
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,342	11,865

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2021年5月13日開催の取締役会決議に基づき、当社の従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員に対する譲渡制限付株式報酬として2021年6月9日付で新株式の発行を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ31,762千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が767,562千円、資本剰余金が633,602千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,714,769	15,839,527	18,416	32,572,714	—	32,572,714
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,778	12,026	464,069	477,874	△477,874	—
計	16,716,548	15,851,554	482,486	33,050,588	△477,874	32,572,714
セグメント利益又は損失(△)	215,505	△181,004	235,177	269,678	△151,011	118,666

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△151,011千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,146,455	14,824,233	18,561	31,989,251	—	31,989,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,959	9,784	421,820	443,563	△443,563	—
計	17,158,415	14,834,017	440,381	32,432,815	△443,563	31,989,251
セグメント利益	621,079	434,627	162,630	1,218,337	△121,751	1,096,585

(注) 1. セグメント利益の調整額△121,751千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。